

at Kobe Shoin Women's University



CHRISTMAS 2016

一般公開行事

クリスマスツリー点灯式
11月24日(木) 午後5時～

キャンドルサービス
12月7日(水) 午後5時～

クリスマスの夕べ～学生による歌とオルガンのコンサート～
12月17日(土) 午後4時開演(午後3時半開場)
※入場無料

学内行事

クリスマス礼拝&クリスマス・パーティー
12月9日(金) 午前10時40分～

2015年クリスマスツリー点灯式にて撮影

神戸松蔭女子学院大学チャペル



「静寂の中に響き渡る鐘の音、集う光と人の声」

クリスマスには色々なイメージがあると思いますが、

私達は「あたたかさ」ととらえました。

それは、静寂の中に集まる音や光から生み出されるものです。

静寂の中に鐘の音が鳴り響いて人が集まると、

安心感や温もりが生まれます。

一緒にクリスマスのあたたかさに包まれてみませんか？

2016年 学生クリスマス実行委員会

神戸松蔭女子学院大学チャペル

主催・お問い合わせ：神戸松蔭女子学院大学 キリスト教センター
〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町1丁目2-1
TEL 078-882-6124 (直通) FAX 078-882-6136
e-mail: st.maria-chapel@shoin.ac.jp

最寄り駅から大学まで

- 阪急六甲駅より北へ徒歩15分
- 阪急六甲駅・JR六甲道駅・阪神御影駅より
市バス③系統鶴甲団地行き乗車→六甲台南口下車
北へ徒歩5分

※お車でのご来場はご遠慮下さい。



神戸松蔭女子学院大学のクリスマス礼拝・行事のご案内

ことば

言は肉となって、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光を見た。
それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。

*And the Word became flesh and dwelt among us, and we have seen glory,
glory as of the only Son from the Father full of grace and truth.*

私たちの言葉について思い巡らしてみたい時、そこには温かい言葉があり、冷たい言葉があり、それによって、慰められ、励まされ、苦しめられもします。

言葉とは、それが人間の言葉であっても、人を生かしもし、時には人を傷つけたりもするのです。

まして「神の言」には、どれほどの力があることでしょう。

その「神の言」が目に見える姿を取られたこと、しかも、愛の言葉として世に來られたこと、それが、キリストのご降誕であると「ヨハネによる福音書」は告げています。

今、世界を見回した時、熊本地震などの自然災害、また戦争やテロなどによって悲しみ、傷つき、苦しむ人々が、数多くおられます。

このクリスマスの時にあたり、夜空に鳴り響く祝福と喜びの鐘の音のように、その人々のもとに、また、すべての人々に力ある「神の言」が届いて命と希望が与えられますように。

また、私たち一人ひとりには小さくあっても、愛の言葉として慰めと励ましを、人々の心に響かせていくことができますよう、ともに祈りを捧げましょう。

どうぞ、皆様、神戸松蔭女子学院大学のクリスマス諸礼拝・行事にご参加ください。

クリスマスツリー点灯式 ～Lumen de Lumine～ 光よりの光

《日時》11月24日(木)午後5時～

クリスマスの4週間ほど前から〈アドヴェント〉(降臨節)というクリスマスを待ち望む期間になります。神戸松蔭では、チャペル前のクリスマスツリーを参加者全員でカウントダウンして点灯し、クリスマス・シーズンの幕開けとします。終了後には、一足早く、ささやかなクリスマス・プレゼントをご用意いたしております。

キャンドルサービス ～In dulci jubillo～ 甘き喜びに包まれ

《日時》12月7日(水)午後5時～

キャンドルの光の下でパイプオルガンの音色に包まれてクリスマス・キャロルを歌い、祈りを捧げます。子ども発達学科の学生による聖誕劇「イエス誕生の物語」を上演するなど、親子で参加いただける内容となっております。キャンドル・サービスの後は、本学学生ホールにて、温かい飲み物をご用意しております。

《出演》司式:小南晃(司祭)、補式:藤井尚人(司祭)

聖誕劇:子ども発達学科「キリスト教保育」「音楽実技Ⅲ」履修生、奥村ゼミ3年生、「教会音楽入門B」履修生

指導:奥村正子(子ども発達学科准教授) 聖歌隊:神戸松蔭女子学院大学聖歌隊(指揮:喜多ゆり)

奏楽:神戸松蔭女子学院大学オルガン奏楽グループ 聖書朗読:神戸松蔭女子学院大学ブライダル・キャプテン

クリスマスの夕べ -学生による歌とオルガンのコンサート- ～Rejoice greatly～ 大いに喜べ

《日時》12月17日(土) 開演 午後4時(開場 午後3時半)

◆入場無料(定員:先着150名様) ※未就学児童の同伴・ご入場はご遠慮ください

聖歌隊の歌唱、オルガン奏楽グループのオルガン演奏、ブライダル・キャプテンによる朗読劇、ボランティアカフェ・リースヒェンによるカフェ。ミュージックベルやリコーダーなどの合奏。学生たちが温かなクリスマスを皆様にお贈りいたします。最後には、ご来場いただいた皆様も一緒に、オルガンの響きに包まれながらクリスマスの聖歌を歌いましょう。

《曲目》J.S.バッハ「主よ、人の望みの喜びよ」、オルガン・キーボード演奏「クリスマスメドレー」、M.D.レオンティヴィチ「鐘のキャロル」、

R.ロジャース「私のお気に入り」、キャロル「もろびとこぞりて」「みつかいの」ほか

《出演》奉唱:神戸松蔭女子学院大学聖歌隊 指揮:喜多ゆり

奏楽:神戸松蔭女子学院大学オルガン奏楽グループ 奏楽指導:伊藤純子

司会&朗読:神戸松蔭女子学院大学ブライダル・キャプテン

《カフェ》神戸松蔭女子学院大学学生ボランティアカフェ・リースヒェン

クリスマス礼拝&クリスマス・パーティー

学内行事/本学学生・教職員のみ

～ Glory to God in the highest ～

いと高きところには神に栄光

12月9日(金) 午前10時40分～

説教者: 司祭 瀬山 公一 (日本聖公会 神戸聖ミカエル教会牧師)

[クリスマス・パーティー] 12時頃～午後1時まで

イエス・キリストの降誕を祝い、神の救いの御業を感謝し、祝福を祈ります。近隣の児童福祉施設および東日本大震災・熊本地震を覚えて献金を募ります。礼拝後は、4号館2階食堂にて、クリスマス・パーティー(無料)を行います。

礼拝式文を持参の上、ご参加ください。

このクリスマス礼拝を行うため、午前中の授業は休講です。

献金について

クリスマス礼拝での席上献金は、クリスマス学内募金と合わせて、

児童養護施設「神戸真生塾」、「博愛社」、「双葉学園」及び、日本聖公会を通じて、

東日本大震災・熊本地震復興支援のために捧げます。皆さまの温かい御協力をお願いいたします。